

北区議会自由民主党議員団
北区自民だより
 北区議会報告 平成28年8月(号外)

大沢たかし
区議会報告

都営桐ヶ丘団地(第6期)建替え計画

都営桐ヶ丘団地(桐ヶ丘1の1045番地ほか、面積45・9[㍓])は、昭和29年度～51年度にかけて5000戸の住宅が建設されました。その後、東京都は建物の老朽化に伴い、平成7年3月に「桐ヶ丘団地再生推進計画」を策定し、平成8年度から6期に分けて建替え事業を着手、このほど最終的な計画概要が次のように示されました。

《基本方針》

- 耐震化、バリアフリー化された良質な住宅を提供するとともに、環境負荷の低減、緑の充実を図る。
- あわせて、土地の有効利用を図り高層化・集約化により創出された用地を活用し、生活の中心地の形成を図る。

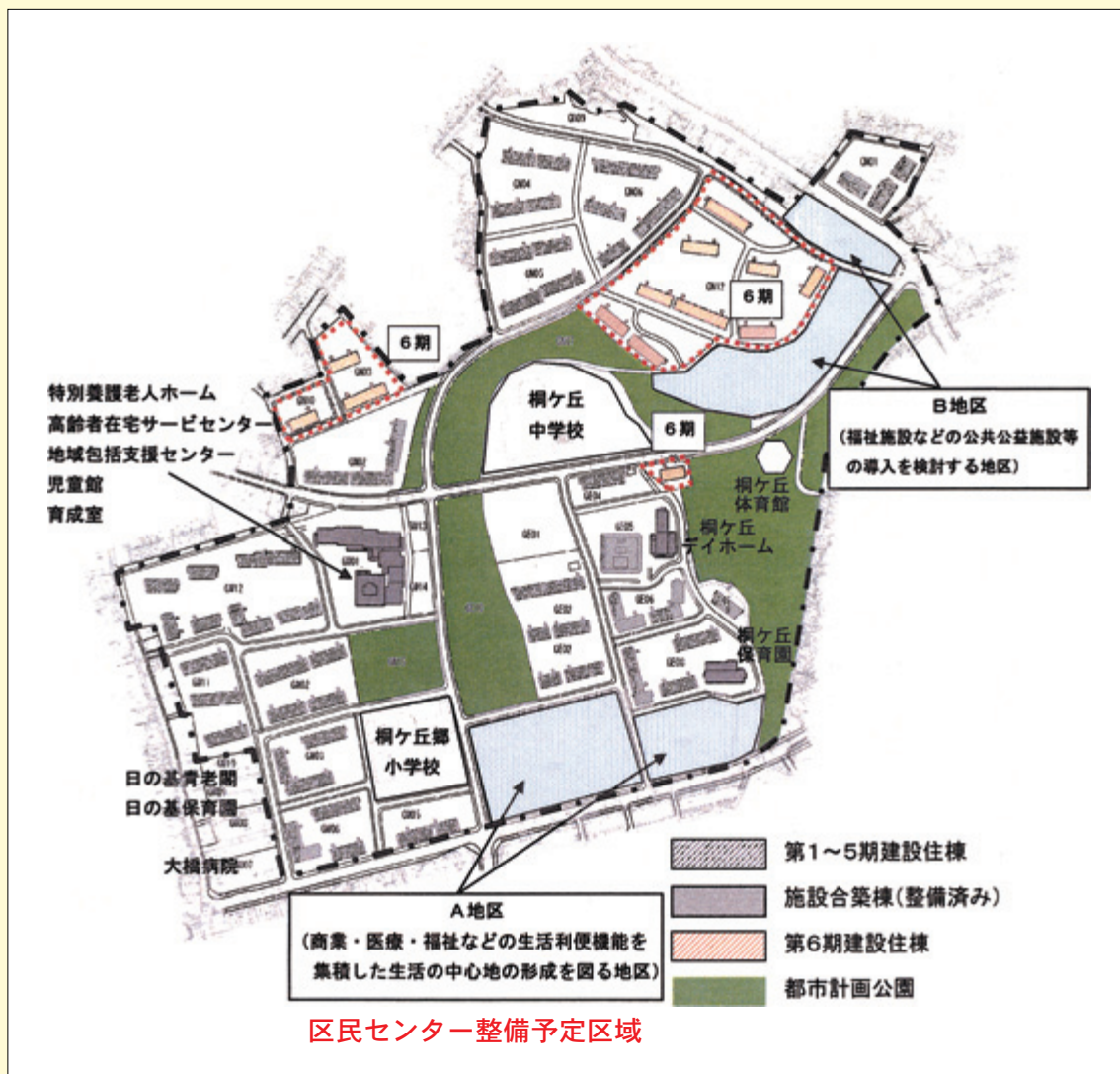
《整備内容》

- 平成32年度から約1000戸を建設し、建設当初の戸数(5020戸)を確保する。
- 都市計画公園や地区計画において定めている広場、主要生活道路に加え公共公益施設等を整備する。

《創出用地の活用の考え方》

創出用地(A地区)は、民間活力の導入を視野に入れつつ、区民センターの整備や商業・医療・福祉など生活利便機能を集積することで、周辺地域を含め、多様な人びとの交流やにぎわいのある誰もが暮らしやすい生活の中心地の形成を図る。

創出用地(B地区)は、区と連携を図りつつ、福祉施設などの公共公益施設等の導入を検討する。



設等の導入を検討する。

《併存店舗・住宅所有者への対応》

団地内の借地権付の店舗及び住宅については、第6期建替え計画の進捗にあわせ、所有者等に対し、権利の買い取りや建物の補償を行うとともに、創出用地において、店舗の整備について

検討を進めている。

《今後の予定》

- 公共・公益的施設の具体については地域開発要綱に基づき協定書を交わす。
- 団地内の区有施設の具体については庁内で調整する。

北区画街路第3号線事業計画の変更



北区画街路3号線は、赤羽駅西口駅前広場から補助86号線につながる都市計画道路であり、赤羽西地区の円滑な交通ネットワークの形成、地域住民の利便性、安全性の向上のため、平成25年4月に事業認可を取得し、事業を推進してきましたが、特定整備路線である補助86号線(東京都施行)との接続区間は事業認可取得していないことから事業区間から除かれていました。その後東京都が平成27年2月に、補助86号線の事業認可を取得し事業に着手しましたが、両事業の早期完成を目指し、平成27年9月に北区画街路3号線の事業計画を変更し、工事の計画が決定しました。

《事業地の変更》

赤羽西1丁目7番先～赤羽西4丁目25番地の約25[㍓]延長

《事業施行期間の変更》

平成33年3月31日まで(2カ年延伸)

《今後の予定》

- 平成30年度 道路拡幅工事(工期は約3年を想定)
- 平成32年度 工事完了